

□要請番号 (JL32723B24)

募集終了



3

すべての人に
健康と福祉を

10

人や国の不平等
をなくす

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ペルー	H113 作業療法士		個別	交替 2代目	2年	・2024/2・2024/3・ 2025/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

保健省

2) 配属機関名 (日本語)

国立ヴィクトル・ラルコ・エレラ精神科病院

3) 任地 (リマ市マグダレナデルマル区) JICA事務所の所在地 (リマ市サンイシドロ区)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約0.5時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は1918年に設立され、ラテンアメリカで最も古い歴史を持つ精神科病院の一つであり、精神科医、ソーシャルワーカー、理学療法士、作業療法士、臨床心理士などの専門職員が働いている。入院、一般外来、救急外来で診療する他、医師部、看護部、依存症科、臨床心理科、栄養科、薬剤科、リハビリテーション科、社会福祉科に分かれ患者対応している。敷地内には10棟の入院病棟があり、18歳から90歳代までの350名が入院している。患者の社会復帰を目指しているものの、ペルー国内では精神障害者への差別や偏見が未だ根強く残っており、身寄りがなく、他受け入れ機関もないことから、患者の約8割は社会的入院を強いられている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先となるリハビリテーション科では、作業療法と理学療法に分かれ患者にリハビリテーションを実施している。ペルーでは、作業療法を専門的に学べる機関が少なく、技術の向上が難しい。より質の高いリハビリテーションを実現するために、隊員には同僚と共に作業療法を実施・実践的なアドバイスをする他、日本で実施しているようなプログラム(運動、リラクゼーション、学習、芸術、創作、所外活動、疾患別プログラム)を紹介することが期待されている。現在、本要請の前任者となる作業療法士隊員が活動(2024年5月まで)している。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

精神科医、同僚作業療法士らと共に、以下の業務を行う。

- 患者に対して作業療法プログラムの実施
- 同僚に対して作業療法プログラムの内容の見直しとアドバイス
- 同僚に対して日本で実施している作業療法プログラムの紹介

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

コンピューター、机、手工芸用品、木工作業用品など各種リハビリ器具

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

リハビリテーション科担当精神科医:1名(女性30代)
作業療法士:2名(男性60代、経験年数30年以上)助手4名

活動対象者:

同僚7名および入院患者(約100名)

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（作業療法士）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）5年以上 備考：配属先スタッフとのバランス

[汎用経験]：

- ・障害者を対象とした活動経験

[参考情報]：

- ・精神科病院、精神障害者施設での実務経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（砂漠気候） 気温：（12～32°C位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可）

[水源]：（安定）

【特記事項】

住居は原則ホームステイとなる。

2009年から2012年にかけてJICA技術協力プロジェクトで実施された研修(暴力被害住民への包括的ヘルスケア強化プロジェクト)に複数名の配属先医師が参加している。

【類似職種】